

機能と利点

- 完全なトレーサビリティを実現するためにロット番号が成形されました
- 貫通孔径により、障害物のないスムーズな移行を実現します
- 効率的な流量性能のため、チューブ内径に合った内径で用意されています。
- 強化された Tri-Clamp 設計により、シール不良のリスクを低減します
- オートクレーブおよびガンマ線照射による滅菌に適しています
- チューブとBioBarbの間の精密圧縮により、フローバイパスと媒体滞留を排除します



技術仕様

	BioBarb
最大使用圧力	4bar (58psi)
流体温度範囲	5°C~40°C (40°F~104°F)
動作温度範囲	-4°C~40°C (23°F~104°F)
オートクレーブの安定性	135°C (275°F) 、30分間
ガンマ線の安定性	50 kGy
保存可能期間	5年
認証および準拠	ADCF, ISO 10993, ISO 14644-1 クラス 7, ISO 9001, USPクラスVI
サイズ	1 HB, 1/2 HB, 1/4 HB, 1/8 HB, 3/4 HB, 3/8 HB, 5/8 HB, 7/8 HB インチ
TC サイズ	1/2-3/4 TC - 1-1 1/2 TC インチ
数量	10 PCS

構成材質

	BioBarb
材質	ナチュラル PP

製品コード

部品番号	説明	TC サイズ	口径サイズ	チューブ ID に合わせて調整します	
PPSTC0125BB	内径 1 1/2 インチ TC/1/8 インチ	1" - 1 1/2"	1/8"	1/8" - 1/4"	3.2 mm ~ 6.4 mm
PPSTC0250BB	1 1/2 インチ TC/1/4 インチ口径	1" - 1 1/2"	1/4"	1/4" - 3/8"	6.4 mm ~ 9.6 mm
PPSTC0375BB	内径 1 1/2 インチ TC ~ 3/8 インチ	1" - 1 1/2"	3/8"	3/8" - 1/2"	9.6 mm-12.7 mm
PPSTC0500BB	1 1/2 インチ TC/1/2 インチ口径	1" - 1 1/2"	1/2"	1/2" - 5/8"	12.7 mm ~ 15.9 mm
PPSTC0625BB	内径 1 1/2 インチ TC ~ 5/8 インチ	1" - 1 1/2"	5/8"	5/8" - 3/4"	15.9 mm-19 mm
PPSTC0750BB	1 1/2 インチ TC/3/4 インチ口径	1" - 1 1/2"	3/4"	3/4" - 7/8"	19mm-22.2mm
PPSTC0875BB	内径 1 1/2 インチ TC ~ 7/8 インチ	1" - 1 1/2"	7/8"	7/8" - 1"	22.2 mm ~ 25.4 mm
PPSTC1000BB	内径 1 1/2 インチ TC-1 インチ	1" - 1 1/2"	1"	1"	25.4mm
PPMTC0125BB	1/2" - 3/4 インチ TC/1/8 インチ口径	1/2" - 3/4"	1/8"	1/8" - 1/4"	3.2 mm ~ 6.4 mm
PPMTC0250BB	1/2" - 3/4 インチ TC/1/4 インチ口径	1/2" - 3/4"	1/4"	1/4" - 3/8"	6.4 mm ~ 9.6 mm
PPMTC0375BB	内径 1/2 インチ -3/4 インチ TC ~ 3/8 インチ	1/2" - 3/4"	3/8"	3/8" - 1/2"	9.6 mm-12.7 mm
PPMTC0500BB	1/2 インチ -3/4 インチ TC/1/2 インチ口径	1/2" - 3/4"	1/2"	1/2" - 5/8"	12.7 mm ~ 15.9 mm
PPMTC0625BB	内径 1/2 インチ -3/4 インチ TC ~ 5/8 インチ	1/2" - 3/4"	5/8"	5/8"	15.9 mm-19 mm

免責条項: 本書に記載されている情報は正確であると考えられますが、Watson-Marlow Limitedは、誤りがあった場合でも一切の責任を負いません。また、予告なしに仕様を変更する権利を有します。用途内での製品利用の適性を確認するのはユーザーの責任です。Watson-MarlowおよびWMArchitectはWatson-Marlow Limitedの登録商標です。BioClamp、BioBarb、FlatBioEndCap、BioEndCap、BioValve、BioTube applicatorおよびQ-ClampはBioPure Technology Limitedの商標です。Tri-ClampはAlfa Laval Corporate ABの登録商標です。

wmfts.com/global



11 July 2025